

第 2 期小樽市総合戦略の進捗状況について

□進捗状況の考え方について

- ・第 2 期小樽市総合戦略の進捗状況については、4 つの基本目標に、基本的方向と数値目標、具体的な施策と主な内容、重要業績評価指標（KPI）が定められています。
- ・この数値目標と重要業績評価指標（KPI）について、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略の KPI の検証について（修正版）」での検証方法により進捗状況の把握を行います。

※参考 まち・ひと・しごと創生総合戦略の KPI の検証について（修正版）での検証方法
【第 1 期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する検証会中間整理（R1.5.31）】

①目標達成に向けて進捗している

- A 数値目標を定めており、現時点で目標を達成している。
- B 数値目標を定めており、現時点で目標を達成していない。
- C 数値目標を定めていない。

②現時点では、目標達成に向けた政策効果が必ずしも十分に発現していない。

③その他（現時点において統計上実績値の把握が不可能なもの等）

- ・第 2 期小樽市総合戦略の数値目標と重要業績評価指標（KPI）のほとんどが、本市の最上位計画と位置付ける第 7 次小樽市総合計画と共通していることから、総合計画での指標の判定、施策の効果や妥当性の行政評価（施策評価）の結果を基に、進捗状況の判定を行います。

□指標の判定方法について

- ・第 2 期小樽市総合戦略の進捗状況については、第 7 次小樽市総合計画での判定結果を次のとおり、読み替え判定することとします。

第 2 期小樽市総合戦略	第 7 次小樽市総合計画
①目標達成に向けて進捗している	
A 数値目標を定めており、現時点で目標を達成している。	◎ 指標の推移は順調
B 数値目標を定めており、現時点で目標を達成していない。	△ 指標の推移は順調でない
C 数値目標を定めていない。	
②現時点では、目標達成に向けた政策効果が必ずしも十分に発現していない。	・行政評価において「予算事業等の内容の全面的な見直し」とされた事業
③その他（現時点において統計上実績値の把握が不可能なもの等）	— 隔年で行う統計調査の結果による指標など、令和 3 年度中に把握できない場合。